

令和5年度 第1回豊田市福祉有償運送運営協議会議事録

日時:令和6年1月25日

場所:東65会議室

出席委員:野田宏治(協議会会長)、樋口恵一(協議会副会長)、大竹宏(随行1名)、
鈴木信久、加藤真司(介添者1名)、那須江身子、野下浩平、本田慎一郎
(代理:吉田量紀)、熊谷明典(10名中9名出席)

欠席委員:濱田広美

事務局:畠中担当長、吉見主査

1 開会

2 あいさつ

3 議事

協議事項1 豊田市における福祉有償運送の必要性について(協議)

事務局 (資料に基づき説明)

野田会長 ・ 豊田市の福祉有償運送の必要性について、御意見があれば伺いたい。なければ、
挙手で豊田市の福祉有償運送の必要性について、採決を取りたい。

【採決:出席委員全員が「賛成」に挙手】

野田会長 ・ では、豊田市の福祉有償運送の必要性については、原案のとおり承認いただき、
協議が調ったものとする。

報告事項1 福祉有償運送実施事業者の対価誤徴収及び事業廃止について(報告)

事務局 特定非営利法人アイリスが、制度に対する理解不足のため事業開始当初から対
価を誤徴収していた。事務局は、再発防止策として市HPへの注意事項の掲載
等に取り組む。また、同法人は令和5年度末で登録期限を迎えるが、更新を希
望しておらず廃止となる。同法人は、廃止に伴う利用者への代替サービスのあ
っせん等の手続きを進めている。

協議事項2 福祉有償運送実施事業者の変更登録申請について(協議)

事務局 (資料に基づき説明)

大竹委員 ・ 物価高騰を理由とした対価の変更による利用者負担の増加に対し、経過措置と
して協議内容とは違う対価を徴収することは可能か。

吉田委員 ・ 協議し、承認された対価以外は、誤徴収となる。

加藤委員 ・ 当事者としては、費用負担を軽減する経過措置の検討はありがたいが、合意の
上で契約して利用しており、承認された対価の適正な徴収を望む。

- 野田会長 ・ その他に御意見があれば伺いたい。なければ、挙手で福祉有償運送実施事業者の変更登録申請について、認めるか否か採決を取りたい。
【採決：出席委員全員が「認める」に挙手】
- 野田会長 ・ では、福祉有償運送実施事業者の変更登録申請については、原案のとおり承認いただき、協議が調ったものとする。

報告事項 2 豊田市福祉有償運送運営協議会設置要綱の改正について（報告）

- 事務局 ・ 当協議会の設置要綱を、会議体が類似している豊田公共交通会議を参考とした運営とし、新たに議長を指名し協議会を運営する。また、併せて軽微の修正し、要綱の改正をする。

4 その他

事務連絡 任期満了に伴う次回の委員について（連絡）

- 事務局 ・ 委員の任期が令和 6 年 3 月末をもって満了となる。今回の議事 4 で報告した要綱に基づき、次回の委員の就任事務を進めていく。委員の就任依頼については改めて連絡する。
- 野田会長 ・ その他、発議や御意見がある方はいるか。
- 吉田委員 ・ 道路運送法の改正に伴い、対価の上限の変更が予定されている。後日公示を予定している。
- 樋口副会長 ・ 対価の上限の変更により、対価を変更する事業者が見込まれることに対し、事務局はどのように対応を考えているか。
- 事務局 ・ 事業者からの相談、申請に随時対応を予定している。対価の変更のみの協議については、書面協議を検討していく。
- 野田会長 ・ では、ほかに御意見等がなければ、これにて令和 5 年度第 1 回豊田市福祉有償運送運営協議会を閉会する。
円滑な議事の進行に御協力いただき、お礼申し上げます。